

● この訓練は厚生労働大臣認定の公的職業訓練です ●

(訓練番号) 4-31-38-02-05-0005

ハロートレーニング (求職者支援訓練)

受講生募集

介護実務者養成科

実践コース / 介護福祉分野



● 受講申込(ハローワーク)

- 【募集定員】 15名 (応募者が7名以下の場合は求職者支援訓練の実施を中止する場合があります)
- 【募集期間】 2019年5月7日(火) ~ 2019年6月6日(木)
(事前にハローワークでの職業相談や受講手続きが必要となりますので、なるべくお早めにご相談ください)
- 【訓練対象者】 特定求職者 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください
- 【申込先】 現在の住所または居所を管轄するハローワーク(公共職業安定所)
- 【職業訓練受講給付金について】
特定求職者の方がハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講し、一定の支給要件を満たす場合、職業訓練受講給付金(職業訓練受講手当と通所手当、寄宿手当)が支給されます。
※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください

● 選考会について

- 【選考日時】 2019年6月12日(水) 午後1時~
- 【選考場所】 特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一研修室 (〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)
- 【選考方法】 筆記試験・面接(黒インクボールペン持参) ※応募に伴う願書等の書類は返却いたしません
- 【結果通知】 2019年6月17日(月) ※当校より「選考結果通知」と「入校式案内」を郵送します
- 【駐車場】 15台駐車可(無料)

● 訓練実施について

- 【訓練期間】 2019年7月1日(月) ~ 2019年12月27日(金) [約6カ月] (原則、土日・祝日は休み)
- 【訓練時間】 9時00分~16時30分
- 【実施施設名】 特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一 (〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)
- 【訓練内容】 裏面記載の訓練カリキュラム参照
- 【駐車場】 15台駐車可(無料: 駐車許可申請必要)
- 【自己負担額】 **受講料無料**
テキスト代 **¥13,824** (税込み)、実習先への交通費(実費: 合計8日間 松山市・東温市・伊予市・砥部町) 必要。
※ 厚生労働省が定める科目を欠席し、訓練期間内に補講を行う場合、1時間あたり最大5,000円の補講料が必要になります。

お問い合わせ

☎089-932-7100

受付時間 / 09:00~17:00 (月~金) 担当: 酒井・岡部

特定非営利活動法人
アクティブボランティア二十一

〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号



● 訓練カリキュラム（訓練実施機関／特定非営利活動法人 アクティブボランティア二十一）

【訓練科名】 介護実務者養成科

【訓練目標（仕上がり像）】 幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力を身に付ける。福祉サービスに関する制度改正や介護における新たな課題・技術・知見について、自ら把握する能力を身に付ける。

【修了後に取得できる資格】 **介護福祉士実務者研修修了** ※実務経験ルートで介護福祉士国家試験を受験するには、実務者研修を修了しておく必要があります。

【想定する就職先の職務・仕事】 施設介護職員・訪問介護職員

| 科 目 | | 科 目 の 内 容 | 時間 |
|--------|----------------------------------|---|----|
| 学 科 | 人間の尊厳と自立 | 人間の尊厳と自立 | 6 |
| | 介護の基本Ⅰ | 介護福祉士制度 尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開 介護福祉士の倫理 | 12 |
| | コミュニケーション技術 | 介護におけるコミュニケーション技術 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション他 | 20 |
| | 社会の理解Ⅰ | 介護保険制度 | 6 |
| | 社会の理解Ⅱ | 生活と福祉 社会保障制度 障害者自立支援制度 介護実践に関連する諸制度 | 30 |
| | 発達と老化の理解Ⅰ | 老化に伴う心の変化と日常生活への影響 老化に伴うからだの変化と日常生活への影響 | 10 |
| | 認知症の理解Ⅰ | 認知症ケアの理念 認知症による生活障害、心理、行動の特徴 認知症の人とのかかわり・支援の基本 | 10 |
| | 障害の理解Ⅰ | 障害者福祉の理念 障害による生活障害、心理・行動の特徴 障害児者や家族へのかかわり・支援の基本 | 10 |
| | こころとからだのしくみⅠ | 移動・移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 着脱、整容、口腔清潔 | 20 |
| | 生活支援技術Ⅰ | 生活支援とICFの考え方 環境整備、福祉用具活用等の視点 家事援助の基本 ボディメカニクスの活用 | 20 |
| | 介護の基本Ⅱ | 介護を必要とする人の生活の理解と支援 介護実践における連携 介護における安全の確保とリスクマネジメント他 | 21 |
| | 発達と老化の理解Ⅱ | 人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多い症状・疾病等と留意点 | 21 |
| | 認知症の理解Ⅱ | 医学的側面から見た認知症の理解 認知症の人や家族への支援の実際 | 20 |
| | 障害の理解Ⅱ | 医学的側面から見た障害の理解 障害児者への支援の実際 | 21 |
| | 介護過程Ⅰ | 介護過程の基礎的知識 介護過程の展開 介護過程とチームアプローチ | 21 |
| | 介護過程Ⅱ | 介護過程の展開の実際 | 25 |
| | こころとからだのしくみⅡ（知識） | 人間の心理 人体の構造と機能 | 12 |
| | 修了評価 | 修了評価①～⑨ | 18 |
| | 振り返り | 振り返り | 3 |
| | 介護関連概論 | 介護職の職務理解 利用者理解の基礎 資格取得後における継続的な研修 レクリエーション体験学習他 | 18 |
| 安全衛生 | 実習事前指導（感染症対策、事故防止、手続き確認） | 5 | |
| 就職支援 | 履歴書の書き方、面接の受け方 | 3 | |
| 社会科 | 入校式・オリエンテーション 修了式（6h） | | |
| 実 技 | こころとからだのしくみⅡ（技術） | 介護における観察のポイント①(睡眠) 介護における観察のポイント②(移動・移乗) | 48 |
| | | 介護における観察のポイント③(着脱、整容、口腔清潔) 介護における観察のポイント④(食事) | |
| | | 介護における観察のポイント⑤(排泄) 介護における観察のポイント⑥(入浴・清潔保持) | |
| | | 介護における観察のポイント⑦(終末期) | |
| | 生活支援技術Ⅱ | 介護技術の基本①(睡眠) 介護技術の基本②(移動・移乗) 介護技術の基本③(着脱、整容、口腔清潔) 介護技術の基本④(食事) 介護技術の基本⑤(排泄) 介護技術の基本⑥(入浴・清潔保持) 介護技術の基本⑦(終末期) | 37 |
| 介護技術演習 | 生活支援技術を活用して、利用者への具体的な介助方法を学ぶ実践演習 | 18 | |
| 介護過程Ⅲ | 介護技術の評価 介護課程の展開の実際 | 45 | |
| 医療的ケア | 医療的ケア実施の基礎 喀痰吸引 経管栄養 医療的ケア演習 | 66 | |

訓練時間総合計＝621時間（学科332時間、実技214時間、職場見学等27時間、企業実習48時間）